

令和8年6月22日  
きんざいニュース vol.165  
近畿財務局京都財務事務所

日本政策金融公庫 × 近畿財務局京都財務事務所 × 京都知恵産業創造の森 共催セミナー

# 「フューチャー・デザイン」 でビジネスを考えよう

日時：令和8年5月29日（金）18:00～20:00

会場：京都経済センター3階「KOIN」

## 開催経緯

日本政策金融公庫主催「女性のための起業家セミナー」（令和7年12月10日開催 @同志社女子大学）に参加した際、日本政策金融公庫担当者との雑談の中で・・・



最近はどんな取組をやっているんですか？

公庫担当者

フューチャー・デザインに係る取組を進めていて、現在複数の地方公共団体や大学からワークショップの実施依頼を受けているところで…



企画係長



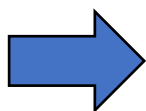
フューチャー・デザイン！！って何ですか？？  
それ、起業家を目指す人たちにも何か活用できないですかね！？

公庫担当者

確かに…起業家の方にとっても、フューチャー・デザインの手法を用いて、望ましい未来社会からの視点で現在展開すべきビジネスを考えることに役立てられるかも…。  
ちょっと、当方で企画を考えてみます！！



企画係長



翌日、企画係長からワークの構成案を提示したところ、公庫担当者からは「ぜひ、これでセミナー開催したい！」との声を頂戴し、開催に向けての準備が始まりました。

## 当日までの流れ

R7年

12/11

◀ 企画案提示

12/22

◀ オンライン打ち合わせ①  
(ワークの流れ、今後のスケジュール感を確認)

R8年

1/9

◀ 京都知恵産業創造の森の共催決定、会場確保

1/13

◀ 開催日決定

2/24

◀ 基調講演者 (mui Lab(株) 大木和典氏) 決定

3/16

◀ オンライン打ち合わせ②  
(講師顔合わせ、当日の流れ確認)

3/17

◀ 参加者募集開始

5/29

◀ **セミナー当日**



# セミナーの構成

## 第1部 基調講演 (15分)

講師：大木和典氏 (mui Lab(株) 代表取締役)

## 第2部 フューチャー・デザイン・ワーク (90分)

講師：近畿財務局京都財務事務所企画係長

## 第3部 発表・講評 (15分)

進行：企画係長      コメンテーター：大木和典氏

共催：日本政策金融公庫・財務省近畿財務局京都財務事務所・京都府知事兼創造局長

### 「フューチャー・デザイン」でビジネスを考えよう ～将来視点で考えるビジネス～

5/29 金 参加費無料 定員30名  
18:00~20:00 会場17:30~

**【第1部】基調講演**  
テーマ：将来を見据えたビジネスとは  
講師：大木和典氏 (mui Lab(株) 代表取締役)

**【第2部】ワークショップ**  
「フューチャー・デザイン」を活用して、ビジネスプランを考えていただきます  
講師：福嶋鉄穂氏 (財務省近畿財務局京都財務事務所企画係長)

**【第3部】講評**  
発表者のプランに対し、大木氏からのコメントを受けてブラッシュアップしてもらいます

お申込みはこちらの二次元コードから

本セミナーで得られるメリット  
○創業予定者 1.明確なビジネス計画…未来の市場や顧客ニーズを把握、方向性を明確にできます  
2.ビジネスの事業把握…現在のビジネスや課題を発見し、事業計画に反映できます  
3.競争優位性の確立…未来志向の強固なアイデアと他社との差別化を図れます

○創業後の方 1.イノベーション…未来を見据えた商品やサービス開発のヒントが得られます  
2.リスク回避能力の向上…突発的な課題への対応方法を学ぶことができます  
3.市場開拓…未来のトレンドを踏まえた新規事業展開の考え方を把握できます

お問合わせ  
日本政策金融公庫 京都創業支援センター (担当：藤本、秩森)  
TEL 075-211-3230

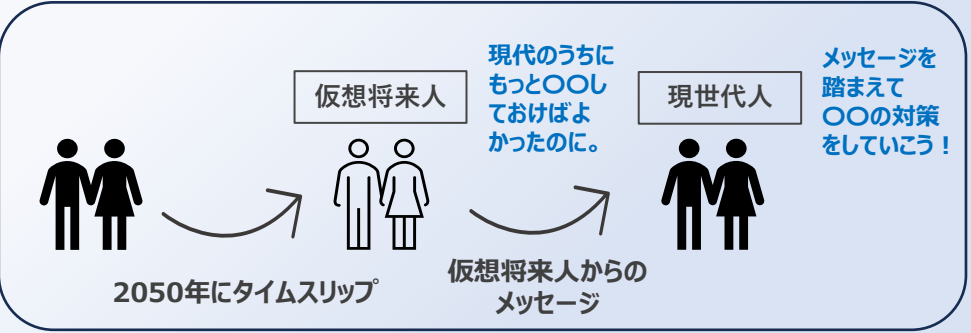
セミナーフライヤー

# ねらい

- 創業前や企業間もない方を対象に、「フューチャー・デザイン」の手法を通じて、将来世代に目線を置いた課題発見・解決に向けたソリューションを提供する。
- 創業を目指している方や創業関心層に対し、創業を身近に感じさせるとともに、起業に必要な考え方や姿勢などを提供する。

## フューチャー・デザインとは？

様々な社会課題を考える際に、現在の世代だけでなく、その課題の影響が及ぶ「未来の人々」の立場も踏まえ議論するため、私たち自身が仮想将来人（未来人）になりきり、現世代へ提言を行う手法。



良い未来が想像できたら、  
それを実現するために

悪い未来を想像したら、  
そうならないために



現世代人として  
何をすべきか？

講師： mui Lab 株式会社  
代表取締役 大木和典 氏



【テーマ】  
～将来を見据えたビジネスとは～

大木氏がmui Lab(株)を起業されるまでの経緯をご説明の後、起業の実現に対する価値観についてお話いただきました。具体的には、

- 自分が一歩アクションを取り、形にすることによって、繋がりが生まれる
- 成功している人は諦めなかった人であり、上手くいくまで続ける
- 歴史は繰り返すため、未来を予想するためにも歴史に着目してみる

以上の観点をお話いただき、その上で数十年後をイメージして、どんな未来にしたいか、〇〇したらどうなるかを逆算して考えることの重要性を述べられました。

価値観

妄想は形になる（形にしまうことで未来にする）  
諦めない（あきらめが悪い、うまくいくまでやる）  
歴史は繰り返す（と解釈し、自分に紐づける）

講演スライドの一部

**mui Lab(株)**  
代表取締役 大木和典 氏  
上智大学卒。NISSHA北米での駐在、新規事業開発を経て、2017年に社内ベンチャーでmui Labを創業し、2019年MBOで独立。天然木を使ったIoTインターフェースの「muiボード」を製品化し、世界的なデザイン賞やテクノロジー賞を受賞。「くらしのOS」を基軸に、Well-beingなくらしに関わるソリューションを多種多様な企業へ提供する。

mui Lab(株) HP  
<https://muilab.com/ja/>

講師： 財務省近畿財務局  
京都財務事務所 企画係長

【テーマ】  
～2050年に生きる未来人からのメッセージを受け、今から展開すべきビジネスアイデアを考えよう～

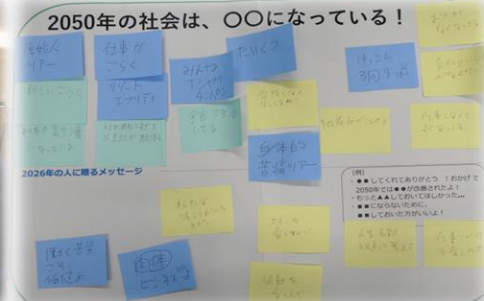
冒頭にフューチャー・デザインの概念を説明した後、参加者には3～4人/班のグループ編成でワークショップを行っていただきました。

1. 2000年を振り返ろう
2. 2050年未来人の視点で考えよう
3. 今から展開すべきビジネスアイデアを考えよう
4. PRタイム
5. 事業の概要を整理しよう

以上の流れでワークを進め、特に2050年へタイムスリップした際には、参加者から「今は120歳まで生きている」「宇宙で生活している」等、未来人になり切った自由な発言が飛び交いました。2026年に戻った後は、未来人からのメッセージを踏まえそれぞれが思い描くビジネスの概要を整理し、メンバー同士でフィードバックし合うことで、ビジネスアイデアのブラッシュアップを図りました。



ワークショップの様子



実際のワークシート

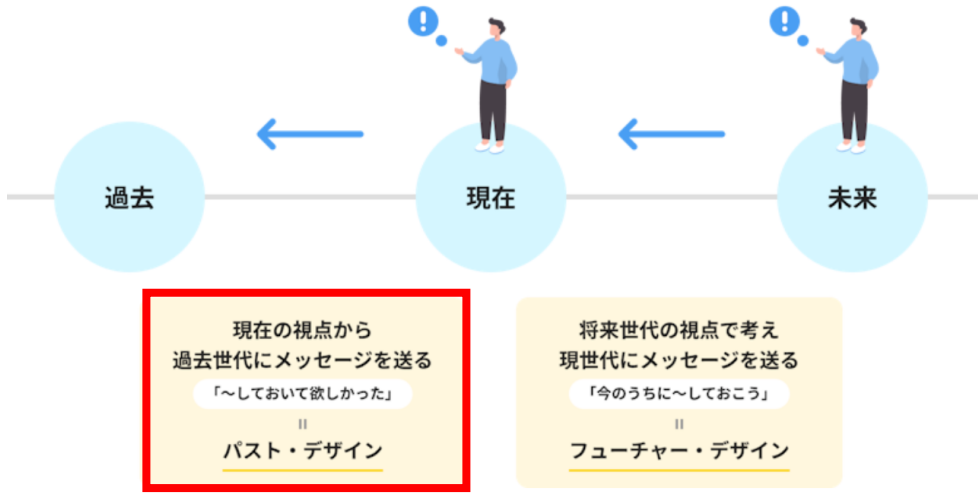
# フューチャー・デザイン・ワークショップの流れ (90分)

項目	アイスブレイク 2000年を振り返ろう	2050年 未来人の視点 で考える	今から展開す べきビジネス アイデア	PRタイム	事業の 概要整理
時の流れ	2000年 過去	2050年 未来	2026年 現在		
ワークの内容	<p>グループワーク</p> <p>自己紹介 2000年の振り返り</p> <p>パスト・デザイン</p> 	<p>グループワーク</p> <p><u>未来人になりきり</u> 現代人に <u>メッセージを送る</u></p> <p>フューチャー・デザイン</p> 	<p>個人ワーク</p> <p>未来人からのメッ セージを踏まえて、 <u>今から展開すべき</u> <u>ビジネスアイデア</u> を考える</p> 	<p>グループワーク</p> <p>自分のビジネス アイデアを <u>メンバーにPR</u></p> 	<p>個人・グループ ワーク</p> <p><u>ターゲットと</u> <u>セールスポイント</u> を整理する</p> 

# ワークに取り入れたポイント①

## ◆ パスト・デザイン・ワークの導入

- ・ フューチャー・デザインのワークに入る前の準備として、**2026年に生きる現代人として2000年の過去の人にメッセージを送る「パスト・デザイン」**を取り入れることで、時空の感覚を掴む練習をしていただきました。



2000年を思い出していただくため、2000年当時の社会の動きや流行したものを講義資料で提示しました。

2000年 (H12) 年頃の状況

～社会の動き～

- パソコンやインターネットが一気に身近に。携帯電話では1999年にNTTドコモのモードが発売。2000年にカメラ付き携帯電話が発売。
- 2000円札発行  
西暦2000年の節目と九州・沖縄サミットを記念して発行。新顔面紙の発行は42年ぶり。
- 初の女性知事誕生  
2000年2月6日、大阪府知事選で通商産業省（現経済産業省）の審議官や岡山県知事などを務めた太田房江氏が当選し、全国初の女性知事が誕生した。
- シドニー五輪で日本女性種が大活躍  
2000年に開催されたシドニー五輪では、女子マラソンの高橋尚子が金メダルに輝いたほか、柔道女子48kg級で田村亮子が悲願の初優勝を果たすなど女子選手が大活躍した。
- 景気後退局面に  
日本経済は、2000年10月に景気の山を越え、景気後退局面に。日経平均株価は、2000年1月末には19,539円だったのが、2002年12月末には8,578円に。原因はテレとアメリカのITバブル崩壊と同時多発テロ。

～新語・流行語大賞～

「おっはー」、「IT革命」、「最高でも金、最低でも金」、「Qちゃん」、「ジコチュー」、「バラバラ」 など

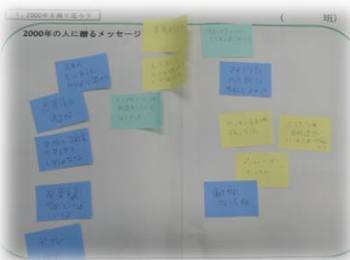
～経済～

GDP: 502兆9,899億円 (実質前年比+1.1%)  
為替: ドル円 (年足四半値)  
【始値】103.05 【高値】114.61 【安値】102.65 【終値】114.34  
・日経平均株価: 【始値】19,002.86 【高値】20833.21 【安値】13,423.21 【終値】13,785.69

～ヒット商品～

ユニクロ (ファーストリテイリング)、  
平日半額バーガー (日本マクドナルド)、スターバックス、  
プレイステーション2、御殿場プレミアム・アウトレット、  
フラン (明治製菓)、ムースソッシー (江崎グリコ)、  
D.V.D. IXY DIGITAL (キヤノン)、  
カラーモード (NECなど)、生茶 (キリンビバレッジ)、  
ネットオークション、デビットカード など

出典: 時事通信ニュース【経済・社会】平成を振り返る、2000年10代ニュース、2000新語・流行語大賞、出典: 株式会社リサーチ・アンド・アナリティクス、日経平均株価、内閣府統計局【1990～99】、内閣府統計局【2000～09】、内閣府統計局【2010～19】、総務省統計局【2000～19】



実際のワークシート

# ワークに取り入れたポイント②

## ◆ 未来予想を提示

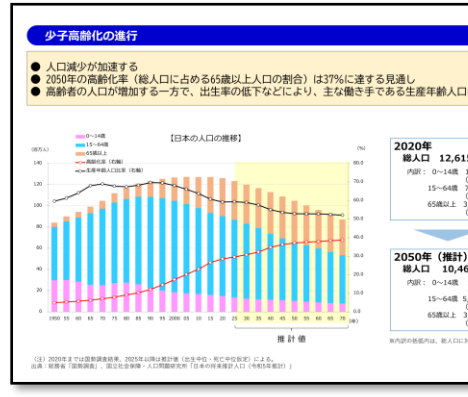
- ・ フューチャー・デザイン・ワークで多様な未来をイメージしていただくため、各種統計等から**2050年頃までにこうなると予測されている事項をプラス面・マイナス面ともにいくつか提示**しました。

2050年の未来を想像してみよう

- ◆ 想像するヒントとして、いくつか現状の課題や未来予測をお示します。
- ◆ 何らかの改善策や出来事によって、予測とは異なる未来もあります。

- 総人口が半減する市町村が全体の約20%。(2020年比較)
- 海洋に漂うプラスチックごみの重量が魚重量を上回る。
- 低コストでの宇宙行きを実現する再利用型宇宙輸送システム (ex. 繰り返し使えるロケットなど) が社会的に実現。
- 一人暮らし世帯は全体の44.3%に。(2020年は38.0%)
- AIとロボットの共進化により、自ら学習・行動し人と共生するロボットが実現する。
- 個人の体験を、その時の感覚・心理状態を含め記録し、それを編集・伝達・体験・共有できるメディアが社会的に実現。
- 地球の平均気温が最大3.0°C上昇する。(1850～1900年基準)
- 場所の限定なくシステムが全てを操作する自動運転が社会的に実現。

出典: はじめてのフューチャージン 資料3 未来の社会予測カード (財務省) 総務省による総人口の長期予測 (総務省)、IPCC第六次評価報告書作業部会 (気象庁)



技術革新の進展

- 仮想空間上のアバターや遠隔操作ロボット、人の身体的能力や知覚能力を拡張する技術が普及
- AIやロボットで代替しやすい職種では雇用が減少するが、新たな技術開発を担う職種では雇用が増加
- 大阪・関西万博で披露された技術・アイデアの社会実装

【仮想空間上のオフィスとアバター】 【ロボットと遠隔操作】 【身体的能力の拡張】

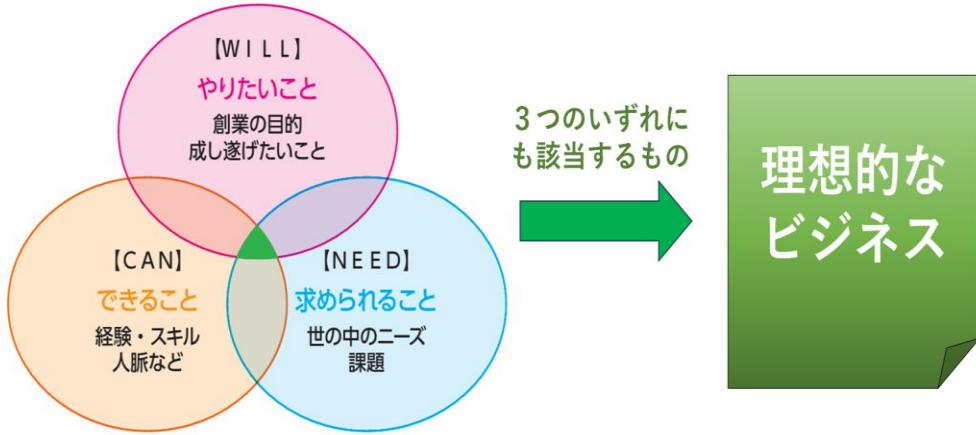
【空飛ぶクルマ】 【ミライ人型自律移動】 【3Dプリンター「江戸前寿司」】

出典: 総務省「未来の社会」(2020年10月現在)、総務省統計局「日本の人口の推移」(2020年10月現在) による。

## ワークに取り入れたポイント③

### ◆ WILL・CAN・NEEDの3分類

- 日本政策金融公庫の「創業の手引」より、ビジネスアイデアを整理するための3つの観点「**やりたいこと (WILL)**」「**できること (CAN)**」「**求められること (NEED)**」を整理するためのワークを取り入れました。



出典：日本政策金融公庫「創業の手引」

3. (2026年に向けて未来人のメッセージを受け取り、) 今から展開すべきビジネスアイデアを考えよう ( 班 )

<b>やりたいこと [WILL]</b> 創業の目的、成し遂げたいこと	<b>できること [CAN]</b> 経験、スキル、人脈など	<b>ニーズ [NEED]</b> 世の中のニーズ、課題
--	-----------------------------------	---------------------------------

**ビジネスアイデア案 (提供する商品・サービス)**

(理由・ねらい) 2050年に向けて、どういった展望を描いたかなど、このビジネスから書かすのか、等を書きましょう。

実際に記入するワークシート。3つの分類に当てはまるビジネスアイデア案とその理由・ねらいを整理していただきました。

## ワークに取り入れたポイント④

### ◆ エレベーターピッチ

- 「2025年度 女性のための起業プログラム」(令和8年1月~2月開催。京都市、公益財団法人京都高度技術研究所(ASTEM)、京都信用保証協会が主催となり、起業に必要な実践的な知識を全5回で習得できるプログラム。)にて伊藤弥生公認会計士から学んだエレベーターピッチの手法をワークに取り入れました。

#### エレベーターピッチとは？

ごく短時間(30秒~1分くらい)で、自分のアイデアを簡潔にわかりやすく伝える説明のこと。

- 「**ビジネスアイデア**」「**ターゲット**」「**セールスポイント**」を整理していただき、「**私は何を、誰に向けて、どのように提供します。**」の流れに沿って発表していただきました。

5. 事業の概要を整理しよう ( 班 )

**ビジネスアイデア (提供する商品・サービス)**

**ターゲット (顧客)**

**セールスポイント**

**【事業の概要】**

- 何を → **ビジネスアイデア** (提供する商品・サービス)
- 誰に → **ターゲット** (顧客)
- どのように → **セールスポイント** (具体的な提供方法や強み)

**私は【何】を、【誰】に向けて、【どのように】提供します。**

《プラスα》

- なぜ起業したいか (起業の動機)
- 他社との差別化 (優位性)

実際に記入するワークシート

参加者に発表いただく内容

◆ 発表

メンバー間でのフィードバックを経てブラッシュアップしたビジネスアイデアを、各班から1名ずつ発表していただきました。

2050年の社会	ビジネスアイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町家が無くなっている</li> <li>・猛暑により、山鉾巡行が夕方開催に</li> <li>・過去の文化を残したいと思っている人多数</li> </ul>	懐かしいあの頃に戻れる環境を提供するビジネス
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者がAI疲れしている</li> <li>・人間の人生経験が最大の価値に</li> <li>・記憶と能力を自由にセッティングできる</li> </ul>	車の助手席に乗ると運転手のリアルな人生経験や想いが自分の頭にインストールされ、旅の道中で他者の人生を体感できるビジネス
<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉体労働はロボットが担うこととなり、人間は暇になる</li> <li>・働くことが娯楽化する</li> </ul>	『BWS (Body Work Space)』 → 肉体労働を楽しむビジネス (ex. 草刈り選手権)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生がAIロボットになっている</li> <li>・ロボットと2人で住んで孤立している人が多い</li> </ul>	血や細胞を保存し、病気になったときにそれを培養して活用するビジネス

◆ 講評

参加者の発表に対し、mui Lab(株)大木氏からご講評いただきました。大木氏と参加者との間で質疑応答が繰り返され、その様子はビジネスコンテストさながらの盛り上がり。大木氏からは、「収益があるからこそビジネスは成立する。どこから収益を得て、どういう構造で資金を回していくかが見えれば、ビジネスの観点からの解像度が上がってくる。」とアドバイスをされました。



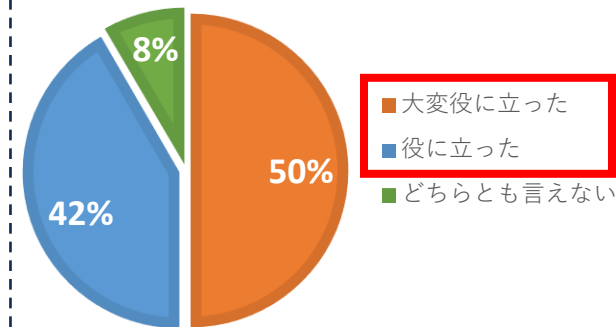
発表・講評の様

当日の参加者は13名。うち12名からアンケートの回答を受け、「本日のセミナーは役に立ちましたか？」の設問に対し、大多数の方から「大変役に立った」「役に立った」との回答をいただきました。

また、次回参加してみたいテーマについての設問では、本セミナーをもう一度開催してほしいとの回答もあり、参加者の皆様にとって有意義な時間になったことが伺えました。

セミナーは役に立ちましたか？

(回答者：12名)



～ 参加者のご感想 ～

- ・ とにかく盛り上がり、夢が広がって楽しかったです！自分の「want」を再確認する貴重な機会にもなりました。
- ・ 我々が通常考える手法とは異なり、『目から鱗』でした。事業計画を策定する際に活用させていただきます。
- ・ フューチャーデザインにおいて過去を振り返る時間がすごく大事なんだと実感しました。過去があるから、未来のことも想像しやすくなる！そんな気づきを得ました。
- ・ 過去を振り返り、将来視点、未来人の感覚で物事を考えたことがなく、とても有意義な時間となりました。特に「ビジネスアイデア」を考え、見知らぬ人の意見を伺うのは刺激になりました。

…編集後記…

今回、起業家の方向けにフューチャー・デザインの手法を活用したのは初めての試みですが、参加者からは「今後の事業展開や新規事業の深掘りに活かしたい」という声を多数頂戴し、フューチャー・デザインの新たな活用可能性が広がる貴重な機会となりました。本セミナー開催にご尽力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、京都財務事務所は今後も地域活性化に資する取組を推進してまいります。

【近畿財務局京都財務事務所 総務課】

TEL : 075-752-1417 / E-mail : kyoto-soumuka@kk.lfb-mof.go.jp